

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	15番 西菌 典子 議員	1. 図書館と移動図書館の一層の充実を図るべきではないか 2. 安定ヨウ素剤の分散備蓄について	(1) 4図書館の年代別・地域別の利用状況はどうか。 (2) 利用者に優しいという観点で、中央・東市来図書館の現状はどうか。 (3) 健康づくりに、読書と連携して、心の健康づくりも目指さないか。 (4) 移動図書館「ひよしまる」の活用と現状はどうか。 (5) 第2次総合計画実施計画で、図書に関して、団体等の連携や「ひよしまる」の更新が記載されているが、具体的内容は。 (1) 先の安定ヨウ素剤の事前配布の申請状況はどうか。 (2) 妊婦や産婦、未就学児のいる家庭は対象であるが、申請状況はどうか。 (3) 玄海原発のPAZ・UPZ圏内の3市町は、学校や公民館など身近な所に分散備蓄して、市民の安心・安全を目指している。本市でも、対処しやすい配布や分散備蓄のあり方を検討すべきではないか。	教育長 教育長 市長・教育長 教育長 市長・教育長 市長 市長 市長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	3番 是枝 みゆき 議員	1. 不登校児童生徒への支援のあり方について問う	<p>(1) 不登校の児童生徒は、年々増加傾向にある。 現在、伊集院地区公民館で行われている適応指導教室の施設設備について問う。</p> <p>ア. 地区公民館は、地域づくり・生涯学習・情報化の拠点として位置づけられている。 公民館制度がスタートした平成20年からすでに10年以上が経過しているが、一つの部屋が常時、適応指導教室として使用されていることに対して課題はないか。</p> <p>イ. 一つの部屋で集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善のための指導などや、教科指導、生活指導など、さまざまな指導が行われているが、問題はないか。</p> <p>ウ. 集団で活動する部屋、相談室、職員室などを備えた施設への移転を検討しないか。</p> <p>(2) 学校に復帰した児童生徒の受け入れ態勢はどうなっているか。</p> <p>(3) 文部科学省では10月25日に、学校復帰を前提とした過去の支援のあり方を見直し、フリースクールなど民間施設の意義を明記した通知を県教育長らに宛てて出している。</p> <p>ア. 多様な教育機会の確保として、日置市で出席扱いができる民間施設の数と、現在利用している児童生徒数の状況はどうか。</p> <p>イ. 民間施設とどのような連携や協力体制がなされているか。</p>	<p>市長・教育長</p> <p>市長・教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>
		2. 食品ロスにしない備蓄食料の活用と、ローリングストックを図らないか	<p>(1) 現在、保存食のストック数はどうなっているか。</p> <p>(2) 学校給食センターに保存食の分散備蓄はできないか。</p> <p>(3) 防災教育の一環として、防災備蓄食料品を使用した学校給食を実施しないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長・教育長</p> <p>教育長</p>

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3番	7番 山口 政夫 議員	1. 地域振興計画第1期から第4期までの総括と、第5期への取り組み、地区公民館の在り方について	(1) 今までの地域振興計画のハード・ソフト事業の評価をどのようにとらえているか伺う。 (2) 第5期より、ハード事業をはずし、ソフト事業のみの取り組みと聞くが、ソフト事業の交付金の算定、配分をどのように考えているか市長の方針を伺う。 (3) 第5期より、職員体制の再編及び地区公民館の在り方について、どのような方向性を考えているか市長の方針を伺う。	市長 市長 市長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4番	12番 黒田 澄子 議員	1. 市民の健康推進政策の推進を問う	(1) 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種・がん検診の目標(受診率と受診者数)と現状は。 (2) 無料クーポンによる20歳の子宮頸がん検診の受診率と受診者数及び、受診率向上の方策は。 また、学校におけるがん教育の中での子宮頸がん検診受診の周知の状況は。 (3) 風しん対策で、対象者の男性の検査・ワクチン接種の現状と未検査者への対策はどうか。 (4) 厚生労働省が推奨する特定健診とがん検診の同時受診の検討は。 (5) 厚生労働省も進める同時受診の仕組みとしてのオプトアウトの導入を検討しないか。 (6) 人の行動や行動経済学の知見を生かすナッジ手法の本市における取り組みは。	市長 市長・教育長 市長 市長 市長
		2. 市の交付金受領団体の収支報告のあり方を問う	(1) 民俗芸能等伝承活動支援事業の交付団体の要件は。 (2) 95・50・34・30・20・10・5・2万円の交付額の基準の根拠は。 (3) 現在の収支報告書で、市は交付金の活用部分の見分けができていますか。 (4) 収入額と支出額がぴったり同額の報告書を市はどう考えるのか。 (5) 次年度への繰越金と前年度からの繰入金金のチェックは行なっているのか。 (6) 内訳記載に金額揭示のない報告書をどう考えるのか。 (7) 交付金での玉串料・神社負担金・神社建替金への使用は可能か。 (8) この事業は令和3年をもって終了となるのか。	市長・教育長 市長・教育長 市長・教育長 市長・教育長 市長・教育長 市長・教育長 市長・教育長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番	14番 山口 初美 議員	1. 学童保育の現状と課題について	(1) 学童保育の社会的役割にふさわしい施設整備や、職員の処遇改善、保護者負担の軽減策等について見解を伺う。	市長
			(2) 地域格差解決のために公的な責任をどのように果たしていく考えか。	市長
			(3) 作業療法士による学童保育での発達障害児の支援事業に取り組まないか。	市長
		2. 稲わらやもみ殻の焼却禁止条例を制定しないか	(1) 稲わら焼きなどの煙は目やノドを痛め、特に体の弱い方や病気の方に被害が及ぶ可能性もあり、また一般道をはじめ、特に高速道では煙による視界不良が重大な事故を引き起こす原因にもなりかねないので、焼却をやめ、稲わらやもみ殻の処分は県や市の農林部局や、JAなどから助言を得ながら、有効活用を努めるべきと考えるが見解を伺う。	市長
			(2) 秋田県では、美しい空をあなたの手で、STOP稲わら焼き、周囲の空気を汚さない環境に美しい米づくりをしましょう！と県民に呼びかけ条例を制定している。本市でも、健康への悪影響を減らし、環境を守るためのこのような取り組みができないか伺う。	市長
		3. 健診と人間ドックを入りに、楽で確実に低コストの禁煙推進に取り組まないか	(1) 禁煙を希望する人を確実に禁煙治療につなぐ仕組み作りが必要と考えるが、見解を伺う。	市長
			(2) 健診とドックを「禁煙を始めるよい機会」となるようしっかり位置づけて取り組めないか。	市長
		4. 国民健康保険加入者全員に通常の保険証交付を	(1) 国民健康保険料滞納などの理由で窓口負担が10割の資格証明書や短期保険証が交付されているが、全員に通常の保険証を交付し、まずは医療を受ける権利「受療権」を守るあたたかい市政を実現できないか見解を伺う。	市長
		5. 脱原発について	(1) 原子力災害避難訓練の実施について計画の内容等どのように検討されているか。	市長
			(2) モニタリングポストの管理状況を伺う。	市長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	5番 重留 健朗 議員	1. 防災対策について	(1) 県市長会に於いて、大雨警戒レベル改善の要望書を内閣府に提出された結果を伺う。 (2) 自然災害が絶えない状況の中、自衛隊退職者採用の考えはないか伺う。 (3) 避難所でのペットはどのように対処するのか伺う。	市長 市長 市長
		2. 伊集院駅にコインロッカーの設置について	(1) 観光客の増加に伴い、伊集院駅周辺の市有地にコインロッカーの設置は出来ないか伺う。	市長
		3. オリーブオイルの今後の活用について	(1) 学校給食にオリーブオイルを取り入れられないか伺う。 (2) 高齢者の方々に、スプーン一杯のオリーブ運動の推進は出来ないか伺う。	市長・教育長 市長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	1番 桃北 勇一 議員	1. 公共施設等総合管理計画について 2. 市内行事について	(1) 削減計画に道路等の土木系公共施設が含まれるか伺う。 (2) 吹上浜公園サッカー場の利用計画と収支計画を示せ。 (3) 東市来総合運動公園に計画されている屋内多目的施設の建設目的を示せ。 (4) 削減目標に対し、達成された内容を、事例をあげて具体的に示せ。 (1) 市の取り組むイベントが多すぎないか伺う。 (2) 市職員がイベント等で休日での業務を担う機会が多すぎないか伺う。 (3) 市職員が担うイベントでの駐車場誘導係等は、外部に委託出来ないか。	市長 市長・教育長 市長・教育長 市長 市長・教育長 市長・教育長 市長・教育長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	2番 佐多 申至 議員	1. 日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、政策5原則を踏まえた施策の基本目標の状況と、施策の成果について	(1) 認定創業者への支援経過及び施策の成果と新規創業者数は。 (2) 企業誘致の経過及び施策の成果は。 (3) 農林水産業の後継者、新規就業者の経過及び施策の成果は。 (4) ブランド認証の経過と施策の成果は。 (5) 農産物作付面積の経過と施策の成果は。 (6) 市内高校生の新卒全就職者に占める日置市内就職者数の割合状況と施策の成果は。	市長 市長 市長 市長 市長
		2. 第3次行政改革大綱行動計画(アクションプラン)の中、10年計画の中間期を迎える公共施設等総合管理計画について	(1) 公共施設等管理計画の施設の保有面積目標値に対する中間進捗状況は。 (2) 維持管理コスト削減についての目標値に対する中間進捗状況は。 (3) 施設維持管理において指定管理制度を導入し、民間ノウハウを活用する取り組みが市民へのサービスの向上につながっているかの検証は行っているのか。	市長 市長 市長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	17番 坂口 洋之 議員	1. 外国人との共生・協働について	(1) 外国人の11月末の住民登録者数と4地域ごとの登録状況はどうか。 (2) 就労外国人の増加の要因は、企業の人手不足である。 現在、本市の民間企業(食品・製造・建設)や社会福祉施設でも人手不足が深刻であるが、市としてどのように把握されているか。 (3) 特に、就労外国人の増加する中での、ごみ出しマナー、交通安全、騒音等の地域からの相談状況はどうか。 また、外国人からの相談はないか。 (4) 本市においても、市として日本語教室を設置するべきではないか。 (5) 就労外国人も定住外国人も参加する共生・協働、市民提案型のワークショップの開催ができないか。	市長 市長 市長 市長
		2. 会計年度任用職員制度についての本市の考え方について	(1) 条例が今議会で提案されたが、市長の考え方を伺う。 (2) 本市において、高齢化・生活困窮・防災等、社会的な背景の中で、職員の業務の多忙化、市民対応への複雑化で業務の役割が増加している。 非正規職員の増加は、職員の多忙化、現場力の低下につながっている。 市長の考えを伺う。 (3) 給与と会計年度任用職員の今後の採用と昇給についての考え方を伺う。 (4) 図書館司書・給食センター調理員・幼稚園教諭等、具体的にどう改善されるのか伺う。	市長 市長 市長 市長・教育長
		3. 新たな財源確保について	(1) 鹿児島市が市内公共施設(市民文化ホール、鹿児島アリーナ、体育館等)にネーミングライツを実施し、県内企業の優先契約が決まった。 本市の伊集院文化センター、伊集院運動公園、東市来文化交流センター等に、制度の導入ができないか伺う。	市長

令和元年 第5回定例会(12月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10番	14番 大園 貴文 議員	1. 学習指導要領の一部改正について	<p>(1) 新しい小学校学習指導要領は、令和2年4月1日から中学校学習指導要領は、令和3年4月1日からとなっているが、本市の適切な教育課程の編成・実施及びこれらに伴い必要となる教育条件の整備、英語講師の配置は、どのようにすすめるか伺う。</p> <p>(2) 学校での外国語活動に関して、姉妹都市との国際交流にテレビ電話システムを導入し、言語能力の確実な育成を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 情報活用能力の育成についての学習活動の在り方について、コンピューターを使いこなす力、論理的思考力を育てる為にプログラミング的思考の育成の為に学習活動の取り組み計画はどのように進めるのか伺う。</p> <p>(4) 専門知識を持つ地域住民等との連携・協働により学校を支える体制づくりについて伺う。</p> <p>(5) 新学習指導要領等について、教職員や学生・保護者に対して周知され理解されているのか伺う。</p>	<p>市長・教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>